

【令和2年度 多職種連携研修計画】（素案）

目的（テーマ）	内容	形式				定員	時期
		規模（会場）	形態	対象者	レベル		
(1) 相互理解の促進	① 医療関係者向け研修 テーマ：『介護施設について』もしくは『訪問看護師の機能と役割』	中規模	座学講義 講師：未定	医療関係者	初級～中級	100名程度	5月 8月 2月
	② 介護関係者向け研修 テーマ：『函館市の医療と介護の現状と今後の課題』もしくは『高齢者の身体的特徴と疾患について』	中規模 (テレシアター)	座学講義 講師：未定	介護関係者	初級～中級	100名程度	5月 8月 2月
	③ オープンカンファレンス 『多職種による症例の振り返りと共有』	中規模	対話体験（事例報告）	医療・介護関係者	初級～上級	100名程度	随時
	④ 研修会コーディネート	※医療・介護各関係団体窓口一覧の更新（団体の追加検討）					
(2) 連携強化	⑤ 看取り 1) 大規模研修会 テーマ：『在宅・施設・病院それぞれの多職種による看取り場面のACPの在り方』	大規模 (国際ホテル)	対話体験（シンポジウム・GW）	混合	中級～上級	300名以上	11月21日
	2) 施設看取りへの支援 『施設等での看取りケアの事例報告』 ※各関係団体との共催	中規模 (テレシアター)	座学講義	介護関係者	中級～上級	100名程度	未定
	3) 在宅看取りへの支援 『アンケート結果の報告・在宅看取りの事例報告』	中規模 (テレシアター)	座学講義	在宅支援専門職	中級～上級	100名程度	未定
	⑥ 入退院支援 1) 「はこだて入退院支援連携ガイドを活用した研修会」 2) 「入退院支援連携強化研修会」 ※各団体・各機関との共催 ※退院支援分科会・情報共有ツール作業部会との協働	小規模	対話体験（事例検討・GW）	実務者	中級～上級	30名程度	未定
⑦ 急変時対応 ※急変時対応分科会実務者会議との協働	中規模	対話体験（シンポジウム）	医療・介護関係者	中級～上級	100名程度	未定	
(3) 多職種連携の専門性の向上	⑧ 函館市における多職種連携への理解の促進 ※各団体・各機関との共催 ※出張講座メニューの更新	小規模	座学講義 講師：センター職員	医療・介護関係者	初級～中級	30名程度	随時
(4) 人材育成	⑨ センター主催研修会への見学参加 ※各医療・介護系の学校への案内 ※出前講座メニューの更新	随時	見学・座学講義	医療・介護学生 (教員)	未経験者	数名	随時